

頭著に
 や営業
 有台数
 での車
 規、規模
 評価が増
 のような
 荷動の際
 と説明し
 恒男支局
 の将来ビ
 討会(野
 経済大学
 クループ
 口われた、
 の扱いにつ
 それを理
 の組側は再
 の最低車両
 めた。
 は、オー
 ン車良定

大型トレーラ導入

重量物輸送で業容拡大

中山商運



【三重】中山商運(中山
 豊社長、三重県松阪市)は
 21日、大型トレーラを初め
 て導入した。平ボディ車
 に特化し建設資材などを手
 掛けてきたが、トレーラの
 積載能力を生かし、重量物
 輸送の分野で業容拡大を図

真新しいトレーラをバックに中山社長

これまで、13ト、14ト
 積みみの平ボディ車で
 鋼材、鉄板、コンクリ
 ートなどを運んでき
 た。中山社長は「トレ
 ーラの仕事を受注する
 と協力会社に依頼して
 きたが、顧客から『平

同日、最大積載量29・3
 ト、車両総重量36トの新車
 の大型トレーラが、本社に
 納車された。トレーラヘッ
 ドは、自動車の「ギガ
 トラクター」。ポスト新長
 期規制に対応し、デジタル
 タコグラフも装着して
 いる。ボディは同社
 イメージカラーのメタ
 リックブルーでま
 め、キャビン上部にも
 ロゴマークを入れた。

納車セレモニーを終えた
 トレーラは、すぐ愛知県へ
 と向かった。「納車日の初
 荷は本当にありがたい」。
 今後の景況など様子を見な
 がら、増車も視野に入れて
 いる。(星野 誠)

ボディー専門なのに、なぜ
 自社でトレーラを持たない
 のか」と指摘され、以前か
 ら考えていた導入を決断し
 た」と説明する。
 更に、「トレーラなら単
 車の倍の荷物を積める。重
 量物の大量輸送が出来る会
 社として、大いにアピール
 していきたい。政府の経済
 対策で公共事業が増えれ
 ば、大きなモノが動いてく
 る。消費増税前の駆け込み
 建設需要にも期待したい」
 という。

ミナーは昨年に続き2回目
 が、東京都町田市の市街地